Panasonic®

施工説明書
取扱説明書

保管用

直管LED器具
業務用浴室灯

（防湿型）

品番　NNFW41500J　NNFW42500K

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 警告

●施工は、施工説明にしたがい確実に行う。
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

●器具、ランプを分解、改造しない。
落下・感電・火災の原因となります。

●必ずパナソニック製LEDランプを使用する。
管径・口金が異なると防水性能が損なわれ、落下・感電・火災の原因となります。

●ランプはガラス製のため、取扱に注意する。
破損によるケガの原因となります。万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。

●ランプが破損した状態で使用しない。
落下・感電・火災の原因となります。

●天井・壁面横取付専用ですので、傾斜天井取付や壁面縦取付はしない。
水がたまり、器具故障の原因となります。

●表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。

●電気設備技術基準にしたがい必ずD種（第３種）接地工事をする。
不備があると、感電・火災の原因となります。

●電源線の接続後の絶縁・防水処理（融着テーピング等）は確実に行う。
感電・火災の原因となります。

●単線とより線の直接接続（ねじり接続等）はしない。
必ず専用工具で圧着すること。火災の原因となります。

●ポリエチレン系絶縁体を使用したＥＭ（エコマテリアル）ケーブルを使用する場合、
端末部付近の絶縁体露出部を黒テープなどで覆い保護する。
不備があると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

●この器具は、防湿型器具です。サウナなど高温になる場所には使えません。
過熱による火災の原因となります。

●周囲温度は、5～35℃で使用してください。
指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。

●腐食性ガスが発生する場所、塩害を受ける場所、常に風雨にさらされる屋外では使用できません。
落下・感電・火災の原因となります。

●器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用してください。けがのおそれがあります。

施工上のご注意

・スイッチを接地側に取付けた場合、消灯後もランプが薄暗く発光する場合がありますので、
必ず非接地側（電圧側）にお取付ください。（接地側の無い電源では両切りスイッチをおすすめします。）

取説No.NNFW42500K-T3

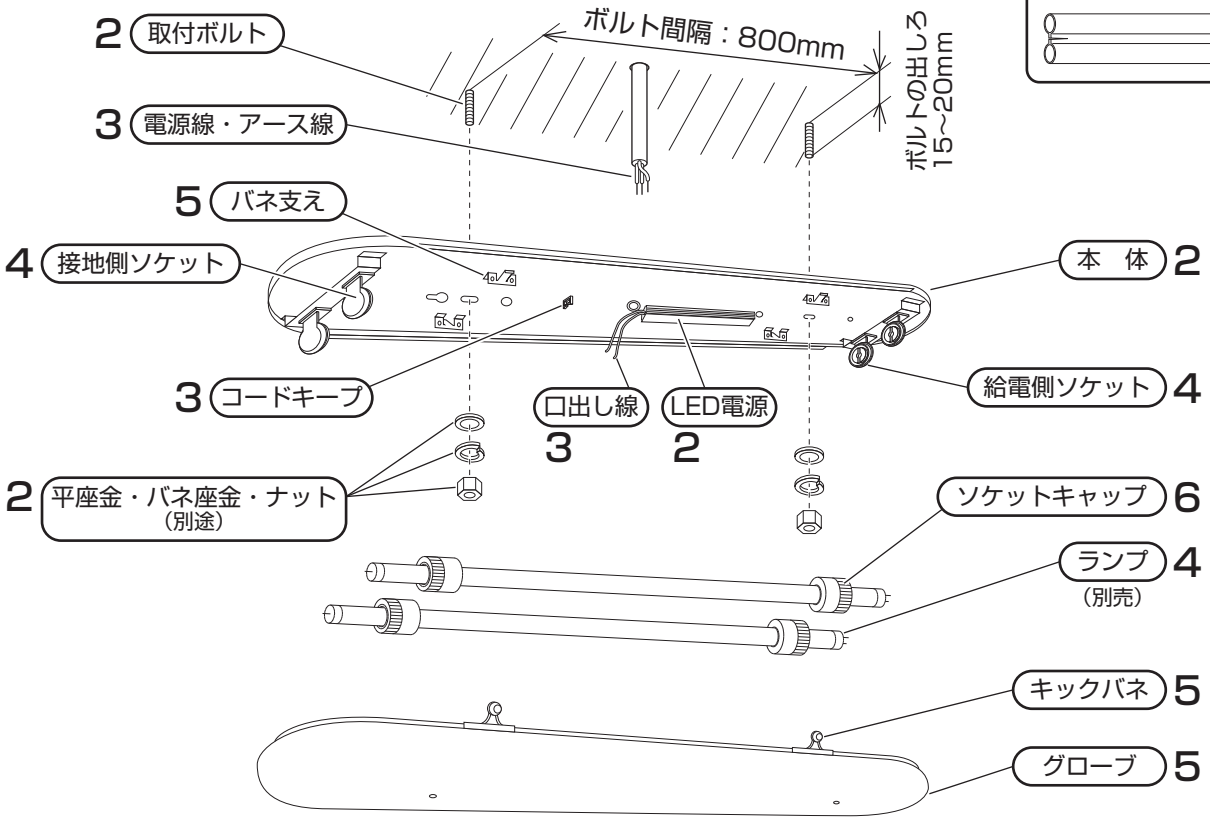
各部のなまえと取付方法

※NNFW42500Kの例で説明しています。

⚠ 警告

施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

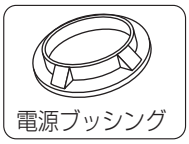
付属部品
(NNFW42500Kのみ)
保護チューブ(1セット)



1 取付前の確認

・器具質量（4.9kg：NNFW42500Kの場合）に十分耐えるよう、
取付ボルトまたは木ネジ取付部（ネジ掛かり代）の強度を確保する。
（取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。）
（木ネジは、丸木ネジ呼び4.1以上を使用する。）
不備があると器具落下の原因となります。

2 本体の取付


電源ブッシング

・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
・電源ブッシングがついていない電源穴を使用する場合は
必ずブッシングを付替えてください。
・本体を取付ボルトに確実に取付ける。（推奨トルク値：1.5N·m）
・器具内線を座金やナットで挟み込んでいないかを確認する。
不備があると器具落下・感電の原因となります。

（ご注意）1灯用器具を壁面取付する場合、
LED電源が下になるように取付けてください。

3 電源線・アース線の接続

・詳細は（電源電線の接続方法）（4ページ）参照。

・電源線・器具口出し線・アース線を接続する。
・接続部の絶縁、防水処理（融着テーピング等）を確実に行う。
・D種（第3種）設置工事が必要。
・口出し線の接続は、電気設備技術基準の省令第7条、
および同解釈第12条にしたがうこと。
・口出し線の線種：エコ電線
口出し線の線径：0.75mm^2

⚠ 警告

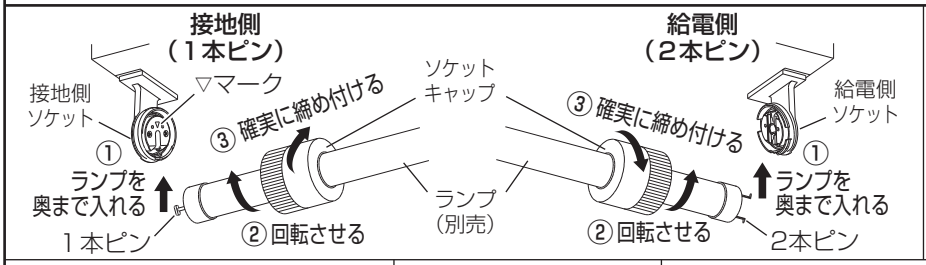
接続、保護が不完全な場合、
感電·火災の原因となります。

各部のなまえと取付方法（続き）

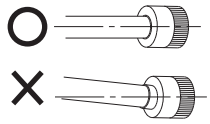
4 ランプを確実に取付ける

・ランプ（別売）にソケットキャップをはめこむ。
・▽マーク付ソケットにランプピン１本ピン側を取付ける。
（ランプに方向性があります。向きを確認して取付けてください。）
・ランプをソケットの奥まで挿入して、確実に取付ける。
・発光部が照射方向となるように90°回転させて取付ける。
取付が不完全な場合、ランプ落下、照度低下の原因となります。
・ソケットキャップをソケットにしっかりと締め付ける。
取付が不完全な場合、防水性能が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。

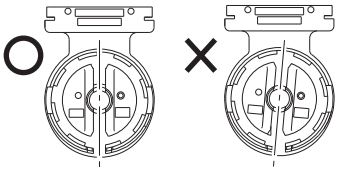
絶縁不良、感電のおそれあり。下記注意点にしたがい、確実に取付けてください。



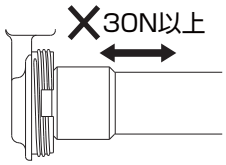
ソケットキャップ取付時の注意点：
ランプをまっすぐに挿入する



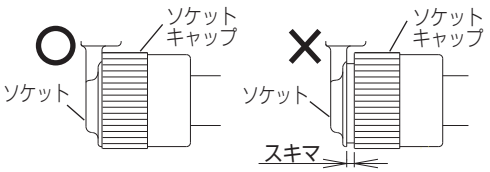
①の注意点：
給電側ソケットの回転部分が下図の位置にあることを確認する。



②の注意点：
ランプ長手方向に30N以上の力を加えない。



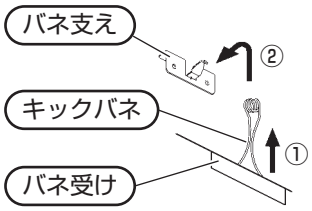
③の注意点：
ソケットキャップとソケットにスキマが出ないよう締め付ける。（中途半端締付、斜め締付をしない。）

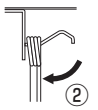


5 グローブの取付

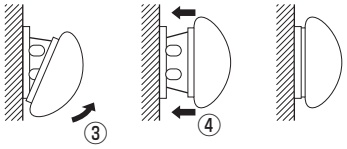
①キックバネをバネ受けから最後まで引き出す。
②キックバネを、バネ支えに確実に差し込み、
グローブを最後までゆっくり押し上げる。
③壁取付の場合はグローブを持ち上げながら、
④正面からゆっくり取付ける。

取付が不完全な場合、落下がたつきの原因となります。

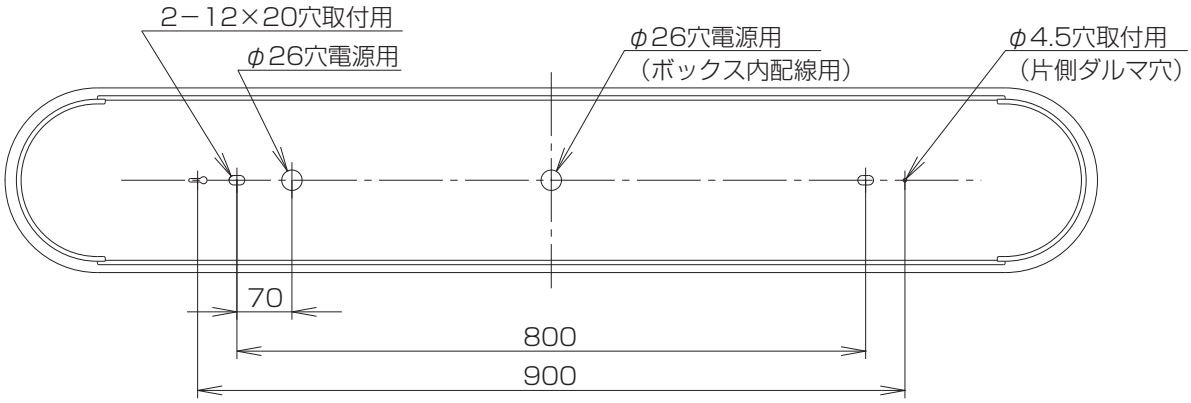




キックバネを
バネ支えに
最後まで差し込む



器具背面図



電源電線の接続方法

⚠ 警告

●施工は、施工説明にしたがい確実に行う。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

●電源線の接続後の絶縁・防水処理（融着テーピング等）は確実に行う。
不備があると、感電・火災の原因となります。

●【2灯用の場合】保護チューブは右図にしたがい確実に取付ける。不備があると、感電・火災の原因となります。

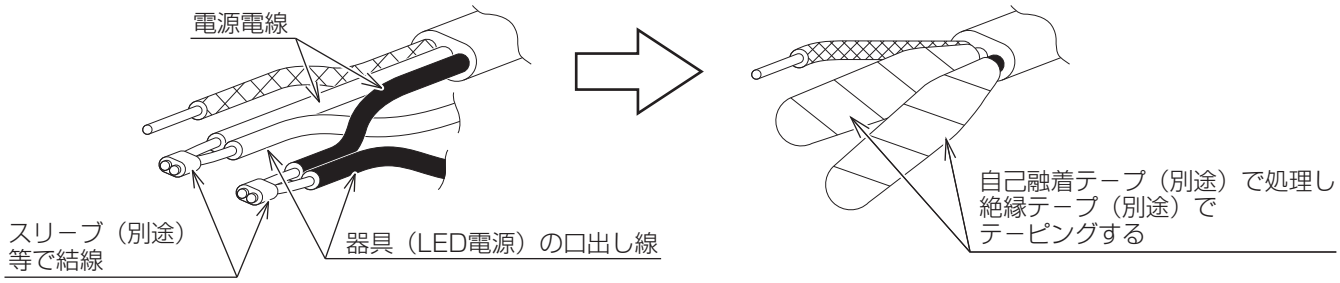
●【2灯用の場合】保護チューブを切断しない。感電・火災の原因となります。

●電源線送りをする場合は、アウトレットボックス等を使用して、器具外部で電源線接続を行う。
不備があると、感電・火災の原因となります。

【 1灯用の場合 】

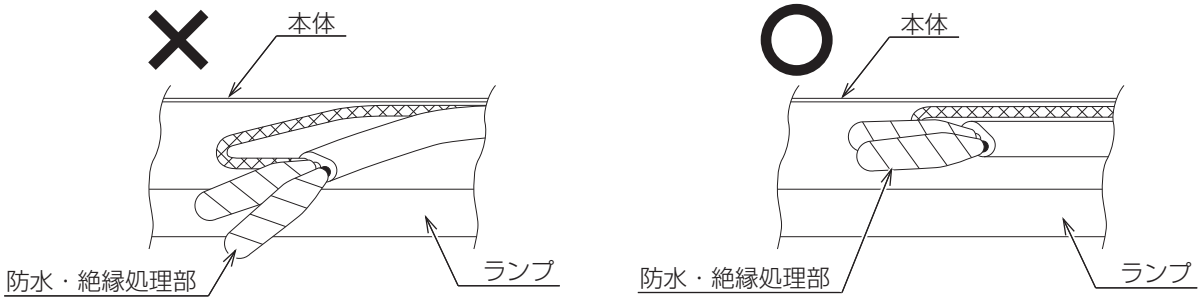
1 電源線の接続、結線部の接続・防水処理

・器具（LED電源）の口出し線の半田揚げ部を切断し、被覆を剥く。
電源線と器具（LED電源）の口出し線をスリーブ（別途）等で確実に接続後、
自己融着テープ（別途）で処理し、絶縁テープ（別途）でテーピングする。
不備があると感電・火災の原因となります。

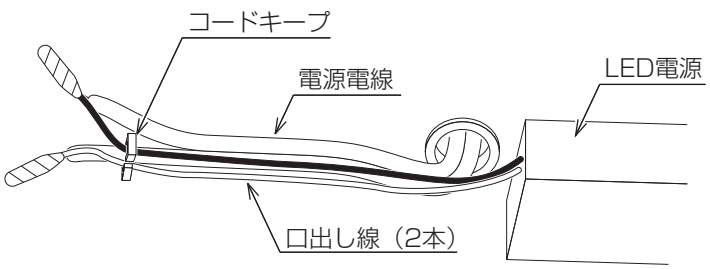


2 電源電線の収納

・結線部及び電源電線、器具（LED電源）の口出し線がランプに当たらないよう
本体側へ押しつけるようにして収納してください。（本体のコードキープも活用ください。）
不備があると感電・火災の原因となります。

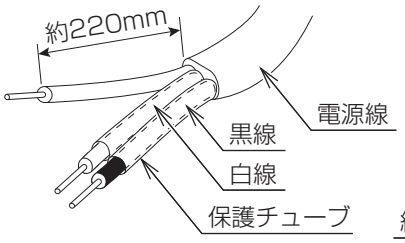


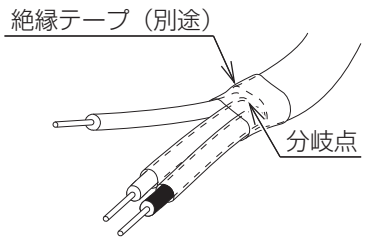
＜電源電線処理例＞



電源電線の接続方法（続き）

【 2灯用の場合 】





1 保護チューブの取付

・電源線のシース部を剥く。（約220mm）

・同梱の保護チューブを電源線（黒、白）に被せる。
根元まできっちりと差し込んでください。
不備があると感電・火災の原因となります。

・アース線への取付は不要です。

・分岐点（保護チューブの被っていない箇所）に
絶縁テープ（別途）を巻き付けて保護する。
不備があると感電・火災の原因となります。

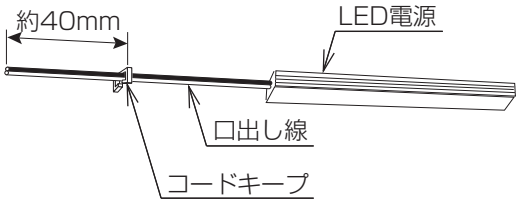
2 電源線の接続、結線部の接続・防水処理

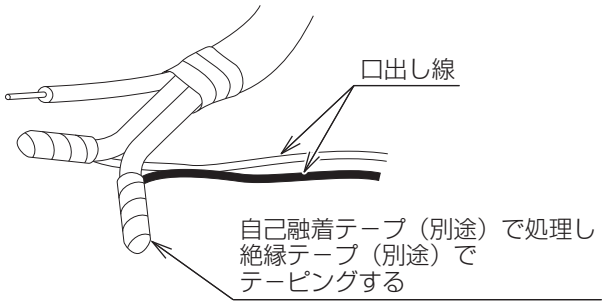
・器具（LED電源）の口出し線の半田揚げ部をコードキープ位置＋約40mmで切断し、被覆を剥く。
（口出し線が長すぎると、ランプに接触したり、カバーに影が出ることがあります。）

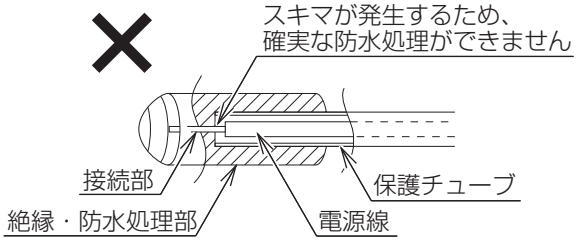
・電源線と器具（LED電源）の口出し線をスリーブ（別途）等で確実に接続後、
自己融着テープ（別途）で処理し、絶縁テープ（別途）でテーピングする。
不備があると感電・火災の原因となります。

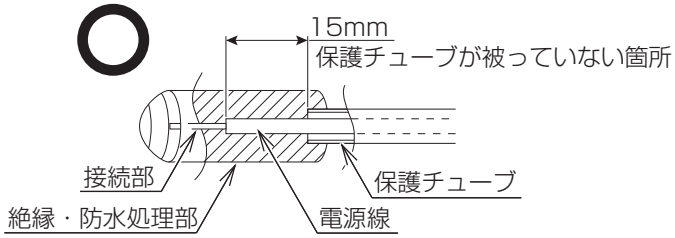
・保護チューブが被っていない箇所が15mm以上あるか確認し、
絶縁・防水処理を行う。
（接続部にチューブが被った状態では、確実な防水処理ができません。）
不備があると感電・火災の原因となります。

・施工しにくい場合は、保護チューブを裂いてご使用ください。



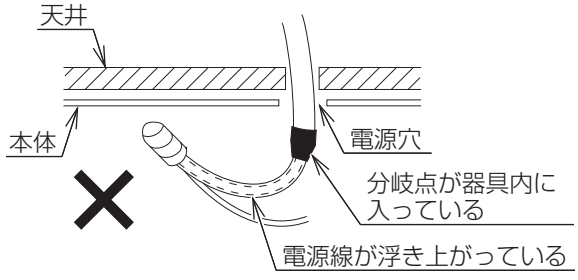


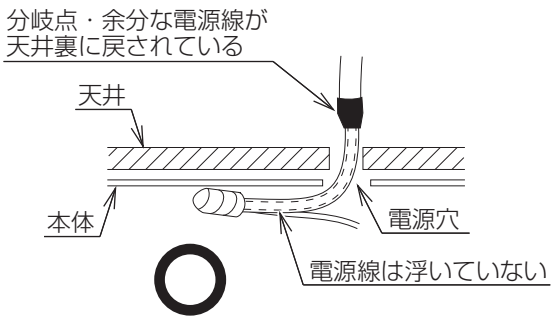




3 電源線の収納

・分岐点と余分な電源線を天井裏に戻した後、ランプに当たらないよう
本体側へ押しつけるようにして収納してください。
（本体のコードキープも活用ください。前ページ「電源電線処理例」図参照。）
不備があると感電・火災の原因となります。





取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

●器具、ランプを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。

●ランプはガラス製のため、取扱に注意する。
破損によるケガの原因となります。万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。

●ランプが破損（ひび・割れ等）した状態で使用しない。
破損した状態でも点灯しますが、使用し続けると防水性能が損なわれ、落下・感電・火災の原因となります。

●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

●ランプの取付・取外しや清掃の際は必ず電源を切り、水分を取り除く。
通電状態で濡れたソケットに触れたり、ソケット内部の導電板に触れたりすると感電の原因となります。

⚠ 注意

●シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。
変色、変質、強度低下による破損の原因となります。水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。

●照明器具には寿命があります。設置して10年 (※1) 経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検交換してください。※1：使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。

・LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。
点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。

・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。（チェックシート番号：CLX2021JA）
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■LED照明器具の光源寿命 (※2) は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
※2：光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の95%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

・LED素子にバラツキがあるため、同じ品番のランプでも光色・明るさが異なる場合があります。
予めご了承ください。

・調光機器などとの組合せはできません。

・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。

・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
事前に確認し、対策を講じてください。

・直射日光の当たる状態では点灯しないでください。過熱により故障の原因となります。

保証について

・保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。
ランプなどの消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。

・保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

・補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

⚠ 警告

●感電のおそれあり
ランプ交換時は、必ず電源を切ってください。

●ランプ破損のおそれあり
ランプはガラス製です。
取扱に注意してください。

●やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプやその周辺をさわらないこと。

・器具の清掃について
　水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
　シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
　変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

・ランプ交換について
　本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
　・必ずパナソニック製LEDランプを使用してください。
　管径・口金が異なると防水性能が損なわれ落下・感電・火災の原因となります。
　・ランプには方向性がありますので、向きを確認して取付けてください。
　・ランプはソケットの奥まで確実に挿入して取付けてください。
　＊詳細は（各部のなまえと取付方法）（3ページ）参照。
　・ソケットキャップをソケットにしっかりと締め付ける。
　取付が不完全な場合、防水性能が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。

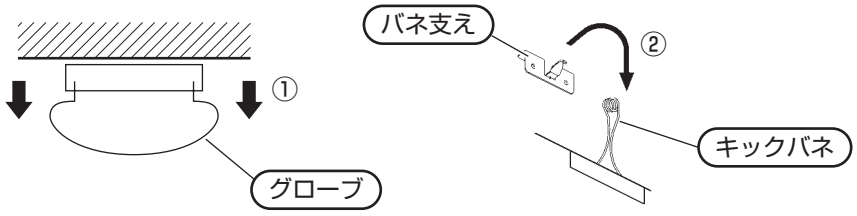
【交換部品】

器具品番	直管LEDランプ		
NNFW41500J NNFW42500K	LDL40S/29 LDL40S/25	LDL40S/22 LDL40S/19	LDL40S/14 LDL40S/13

（ランプ交換のしかた）

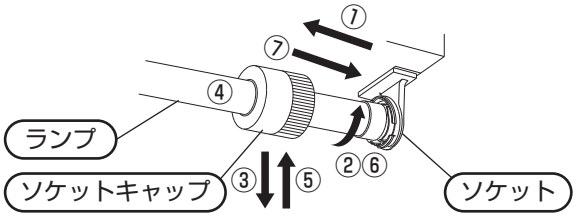
1 グローブをはずす

①グローブを静かに引っ張る。
②グローブのキックバネを
本体のバネ支えからはずす。
天井取付の場合片側の2本をはずせば
ランプを交換できます。

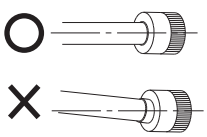


2 ランプを交換する

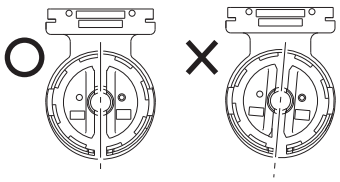
①ソケットキャップをソケットから取外す。
②ランプを90°回転させる。
③ランプを下方向に取外す。
④新しいランプにソケットキャップをはめこむ。
⑤ランプをソケットに取付ける。
⑥ランプを90°回転させる。
⑦ソケットキャップをソケットにしっかりと締め付ける。
取付が不完全な場合、防水性能が損なわれ、
絶縁不良または感電の原因となります。



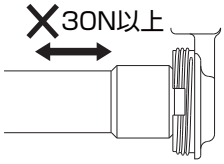
④の注意点：
ランプをまっすぐ
挿入する



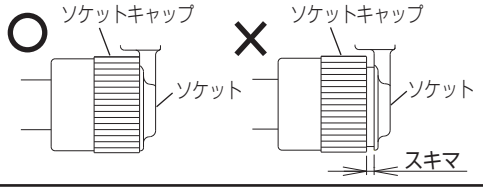
⑤の注意点：
給電側ソケットの回転部分が
下図の位置にあることを確認する。



⑥の注意点：
ランプ長手方向に
30N以上の力を
加えない。



⑦の注意点：ソケットキャップとソケットに
スキマが出ないよう締め付ける。
（中途半端締付、斜め締付をしない）

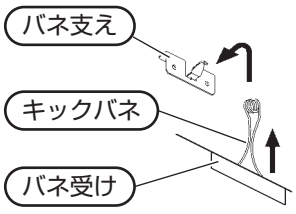


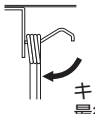
3 グローブを取付ける

・キックバネを、バネ支えに確実に差し込み、
グローブを最後までゆっくり押し上げる。

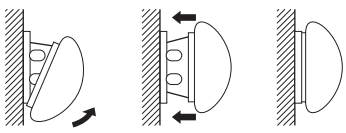
・壁取付の場合はグローブを持ち上げながら、
正面からゆっくり取付ける。

取付が不完全な場合、
落下がたつきの原因となります。





＜壁取付の場合＞



器具定格

		NNFW41500J			NNFW42500K		
起動方式		LE9（1灯用）			LE9（2灯用）		
ランプ	定格電圧	AC100V	AC200V	AC242V	AC100V	AC200V	AC242V
LDL40S/29	入力電流	0.34A	0.17A	0.14A	0.64A	0.32A	0.27A
	入力電力	34W	33W		64W	62W	
LDL40S/25	入力電流	0.29A	0.14A	0.12A	0.55A	0.27A	0.23A
	入力電力	29W	28W		55W	54W	
LDL40S/22	入力電流	0.27A	0.13A	0.11A	0.50A	0.25A	0.21A
	入力電力	27W	26W		50W	49W	
LDL40S/19	入力電流	0.24A	0.12A	0.10A	0.45A	0.22A	0.19A
	入力電力	24W	23W		44W		
LDL40S/14	入力電流	0.20A	0.10A	0.09A	0.37A	0.18A	0.15A
	入力電力	20W			37W	36W	
LDL40S/13	入力電流	0.17A	0.09A	0.075A	0.31A	0.16A	0.14A
	入力電力	17W			31W		

パナソニック株式会社　ライティング機器ビジネスユニット　〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニック 照明と住まいの設備・建材お客様ご相談センター 0120-878-709（フリーコール） 0120-872-460（FAX）

KE1212-031216